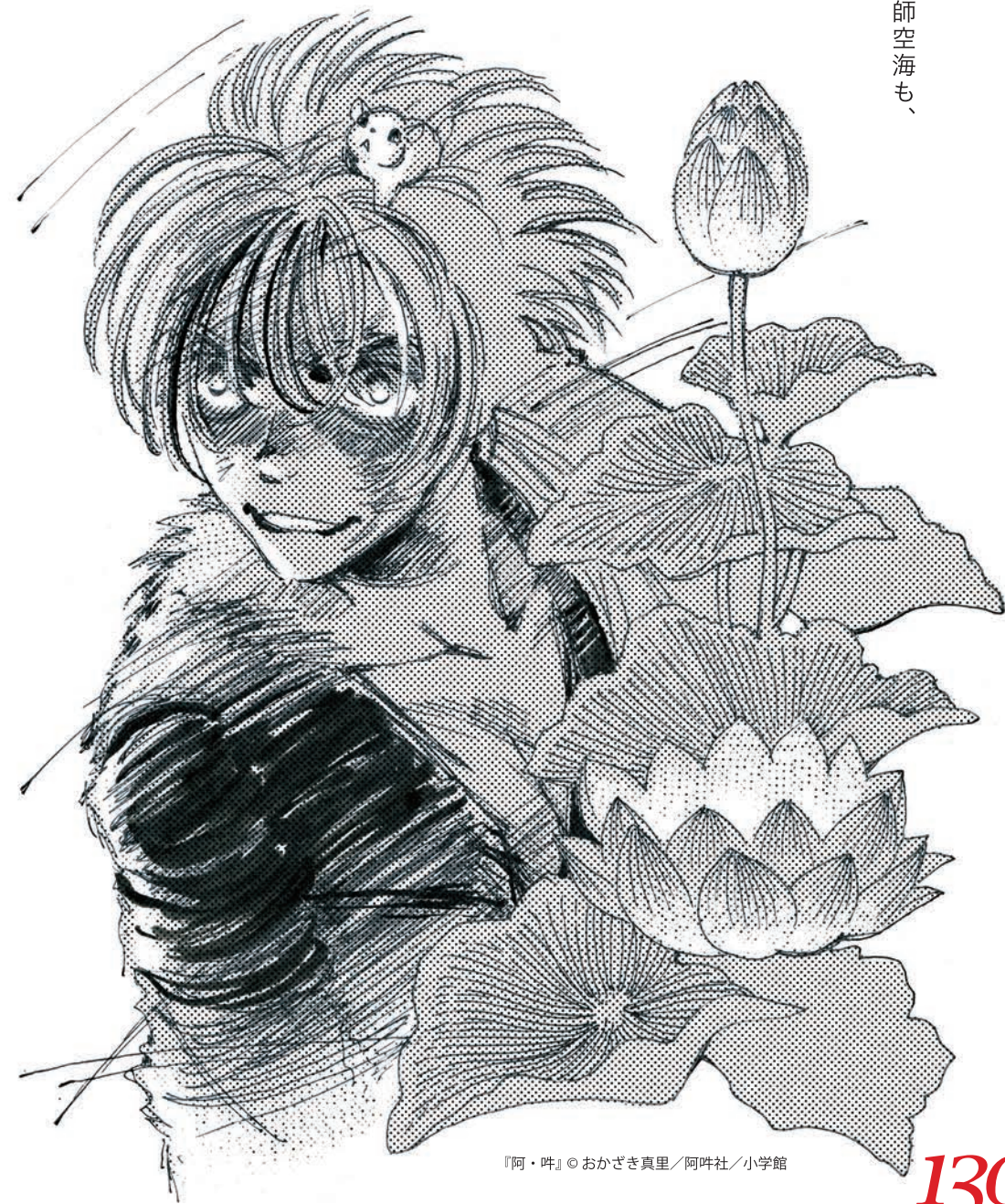


若者よ、高野山で開花せよ。

真言密教の開祖にして
森羅万象に通じた天才・弘法大師空海も、
青春時代は
自らの情熱を持て余し、
進むべき道を探して
彷徨を続けました。
青春は未完成。
学びとは、
自分自身を見つける旅です。
空海が開き、
道を見つけた高野山で、
ともに知を磨く
あなたを待っています。



『阿・吽』© おかざき真里／阿吽社／小学館

130th
Anniversary

いのち・文化・創造
高野山大学

■文学部 密教学科／人間学科
■別 科 密教専修コース／スピリチュアルケアコース
■大学院 文学研究科 [修士課程] 密教学専攻／仏教学専攻
／密教学専攻 (通信教育課程)
[博士後期課程] 密教学専攻／仏教学専攻



【お問い合わせ先】企画課 〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385 Tel.0736-56-5445 URL <http://www.koyasan-u.ac.jp>

最新情報はウェブでチェック！資料請求も受け付けています。

高野山大学

検索

高野山大学

大学案内

文学部 密教学科／人間学科

KOYASAN UNIVERSITY 2017

130th and Next

叡智を世界へ、未来へ

高野山大学は今年創立130周年を迎えます。

弘法大師空海が海のかなた中国へ渡り、密教の教えに出会い、

この高野山という類なき地に修禅道場を開き1200年。

弘法大師空海 of 思想は時を超え今も人々の心に生き続けています。

高野山大学は、その豊かな知の資産に触れ叡智を育む学び舎として、

人間性に富んだ多くの人材を輩出してきました。

また世界の人々が集う国際的な教育・研究機関へと、

さらなる発展を目指しています。

叡智を生かし、社会を支え、未来の力となる。

次代のリーダー、そして僧侶の育成に向かって—Nextへと、

高野山大学は動き始めています。

叡智を世界へ、未来へ

ドライ・ラマ法王14世

130周年、おめでとうございます。長い歴史と伝統の上に、教育研究を積み重ねてきた高野山大学の今後の発展を期待しています。

山中 諄

南海電気鉄道株式会社 取締役会長
創立130周年、おめでとうございます。長きにわたり教育研究を積み重ねられたことに敬意を表しますとともに、高野山学園および高野山大学の今後の益々のご発展を祈念いたします。

杉山 美邦

読売新聞大阪本社 代表取締役社長
「いのち・文化・創造」という教育理念に基づき、次代を担う人材の育成に取り組まれていることに心から敬意を表します。130年にわたる実績と伝統をふまえ、「人間教育」にいつそう尽力されますことを期待しています。

齋藤 勉

産経新聞社大阪本社 専務取締役大阪代表
高野山学園および高野山大学創立130周年、誠におめでとうございます。弘法大師・空海の教えに学びつつ、人の「生」と「死」に向き合い、混迷する国際社会にも貢献しうる多様な人材育成の場として、更なるご発展をとげられることを祈念いたします。

長榮 周作

パナソニック株式会社 代表取締役会長
高野山学園ならびに高野山大学の創立130周年を心からお祝い申し上げます。多くの改革が実を結び、人間性に富んだ人材を排出する国際的な教育・研究機関として、更なる発展を遂げられることを期待しております。

津賀 一宏

パナソニック株式会社 代表取締役社長
130年に亘り伝統と実績を築いてこられた事に深い敬意を表します。今後、高野山大学が更に世界に開かれた新しい大学として飛躍される事を期待しております。

中曽根 康弘

元内閣総理大臣
高野山弘法大師奉賛会会長
弘法大師の尊き御教えの下、なおい層、高く、深く、広く、大きく、時代の役割を担いつつ、新たな未来へ向って高野山大学の益々の研鑽と発展を期待して止みません。

永田 良一

株式会社新日本科学 代表取締役会長兼社長
130年の歴史と伝統に胡坐をかくことなく、真言宗教学の中枢として常に創造と前進に精励される貴学のチャレンジ・スピリットに深い敬意を表します。今後の益々のご発展とご活躍を卒業生の一人として祈念します。

鈴木 寛

文部科学大臣補佐官
130周年おめでとうございます。先行き不透明のこれからの時代だからこそ、高野山の智慧が広まり、それを修得した人材の輩出が強く求められております。益々のご発展をお祈り申し上げます。

小川 洋史

株式会社フジキン 代表取締役会長兼CEO
貴学には高野山大学フジキン小川修平記念講座を開設頂きました。その公開講座の基本テーマは「宇宙の摂理への想い〜宗教と科学の視点から〜」です。このような新たな学際分野での益々のご活躍をご祈念申し上げます。

山中 祥弘

メイ・ウシヤマ学園
ハリウッド大学院大学理事長
創立130周年おめでとうございます。また、広く国民に開かれた学校の源流としての1200年の歴史が、日本人の豊かな精神を形成してきたことに敬意と感謝をいたします。高野山大学の今後の発展をお祈りいたします。

名越 康文

精神科医／高野山大学客員教授
人はなぜ生まれ、なぜ生き、なぜ死ぬのか。その答えが今ほど大衆に求められている時代はありません。高野山大学の一層の発展を心より期待してやみません。

村上 和雄

筑波大学名誉教授
弘法大師の教えを世界の人々の生活に生かすための教育と研究を、今後とも期待しています。

石原 和幸

株式会社石原和幸デザイン研究所
庭園デザイナー
高野山学園ならびに高野山大学創立130周年、おめでとうございます。今後更なるご発展を期待致しています。

芝田 啓治

河内長野市長
高野山学園及び高野山大学創立130周年、誠におめでとうございます。長年にわたり人間性に富んだ人材を輩出してこられました関係者皆様に深く敬意を表しますとともに、今後の更なる飛躍をご期待申し上げます。

辰野 勇

株式会社モンベル 代表取締役会長兼CEO
空海の精神性は、グローバル社会に生きる我々の立ち位置を示唆してくれる。海外の旅行者が高野山を目指す目的も、その精神性に近づく事にある。不変の真理の先に未来が見えてくる。創立130周年おめでとうございます。

平野 嘉也

高野町長
創立130周年おめでとうございます。これまで多くの卒業生を輩出し、日本の宗教と文化の発展に貢献されました。高野町と大学が連携を図り、世界に開かれた新しい大学として飛躍することを祈念しております。

私たちは高野山大学を応援します。

柳田 邦男

作家／評論家
130周年、おめでとうございます。かくも長きにわたる継続は、それ自体が文化です。その長い歴史と伝統の上に、教育研究を積み重ねてきた高野山大学の新たな発展を期待しています。

四方 八洲男

元綾部市長
今、複雑な世相にあつて、心のおちつき、人に心を寄せることが必要。その環境を備えているのが高野山大学だと思います。

上原 大作

上原成商事株式会社 代表取締役社長
貧富の格差や、テロ問題など、世界が混迷する現代。空海の教えを基に、平和と地域社会に貢献する真の人材育成に、130年に渡り取り組んでこられたご尽力に敬意を表します。今後、益々ご発展される事を心より願っております。

山折 哲雄

宗教学者
密教の門に入るのは、人間とは何かを知るため。高野山の門に入るのは、日本人とは何かを自覚するため。空海の門に入るのは、自己とは何かを学ぶため。高野山大学を応援します。

井村 裕夫

京都大学名誉教授
創立130周年、おめでとうございます。「いのち」と「心」を大切にす時代を先導する学園として、ますます発展されんことを期待しています。

垣添 忠生

日本対がん協会会長
昨年の盛夏に、徳島、高知約600kmを歩き遍路しました。つらい歩行中、「南無大師遍照金剛」を唱え、お大師様の偉大さを痛感し続けたのです。1200年の間、日本人の精神に刻印された偉業が、現代により返る貴大学の益々の発展を祈ります。

柏木 哲夫

淀川キリスト教病院グループ理事長
創立130周年を機に、次世代の地域社会を担うリーダーの育成に必要なプログラムに期待します。世界に開かれた高野山大学として、益々のご発展を祈念いたします。

白川 密成

四国八十八ヶ所霊場 第五十七番札所
栄福寺住職
130周年、おめでとうございます。高野山大学が担っている価値は、私達が想像しているより、はるかに大きなものだと感じています。

夢枕 獏

作家
130周年、おめでとうございます。大学に存在する様々な資料の一部を見せていただいたことがあります。が、眼の眩むような思いをいたしました。高野山大学に、「まだ見ぬ海の大海あり。これまさしく虚空蔵なり」との実感を覚えました。我が身が十代であれば、ぜひともこの知の海に漕ぎ出してみたいと強く思ったことでした。

松岡 正剛

編集工学研究所所長
いまや反知性主義さえはびこるが、そんなことで日本がいいはずがない。いまこそ空海が高野山の学窓に込めた一切合財が、21世紀の学園であつて大学であつてほしい。抜業因種心から金剛的曼荼羅住心へ。

仁坂 吉伸

和歌山県知事
高野山学園及び高野山大学創立130周年を心からお慶び申し上げます。高野山大学が、日本代表する仏教の聖地「高野山」において、密教学の最高学府として、今後ますます発展されることを心からお祈り申し上げます。

高岡 義寛

京都大学教授／真言宗西明寺住職
世界のすべての人に開かれた高野山大学で、密教の科学的理解を深め、人間と環境のよりよい関係を構築するための新たな自然観や生命観の創出を目指し、次世代の地域社会を担うリーダーの養成と自然豊かな文化の創出を期待しています。

田保 勝久

リコージャパン株式会社関西事業本部
和歌山支社支社長
130周年おめでとうございます。高野山大学ならではの「いのち」を尊び、人間性や創造性の豊かな人を育てる教育が、グローバル化の進む世界のすべての人に開かれ、次世代を担うリーダーを育成されることを期待しております。

神應 昭

名鉄観光サービス株式会社 代表取締役社長
創立130周年、誠におめでとうございます。貴校の長年の歴史の重みを感じるとともに、今までのご功績に敬意を表します。今後とも未来に向けてますますのご発展をお祈りいたします。

遠北 光彦

南海電気鉄道株式会社 取締役社長兼CEO

稲盛 和夫

京セラ株式会社 名誉会長

渡会 文化

毎日新聞大阪本社 常務取締役大阪本社代表

山口 寿一

読売新聞東京本社 代表取締役社長

白石 興二郎

読売新聞グループ本社 代表取締役社長

中村 公隆

彌鉾山範射寺山主

養老 孟司

東京大学名誉教授

ルントック

ダライラマ法王日本代表部事務所・代表

田中 彰壽

元京都弁護士会会長／弁護士

順不同

Contents

□卒業生、教員からのメッセージ…03 □学長からのメッセージ・沿革…07 □学びINDEX…08 □文学部密教学科…09 □寺院後継者の育成…13 □文学部人間学科…15 □教員紹介…19 □大学院・別科…20 □キャリアサポート…23

□ENJOY! Koya-LIFE…25 □キャンパスマップ・施設…27 □キャンパスライフスケジュール…27 □クラブ・サークル・サポート…29 □寮生活レポート・下宿情報…30 □高野まっぷ…31 □入試情報・学費情報…33 □オープンキャンパス・進学相談会…34

130th and Next

学びは 世界へつながる

他の大学では出会えない 学びがあります。

お坊さんになりたい、そのための本格的な修業や勉強をしたいと高野山大学を志しました。四度加行を終えた時に「物事を達成するには、自分の努力、周りの人のサポート、仏様の力が合ってないと達成できない」と先生から聞き、密教と仏様の力を強く感じたことを覚えています。先生方は博学で色々なことを教えていただきました。大学は和気あいあいとした雰囲気、僧侶を目指す人も、そうでない方も、それぞれの学びに打ち込めると思います。私も4年間で一つの目標に打ち込む集中力と忍耐力が養われたと思います。現在は高室院で勤行や宿泊の方のお世話などをさせていただいています。近年増々増えた海外からのお客様にも学んだことをお伝えたりしていきたいです。これからも一人の僧侶としてできることを探し、実践していきたいと思っています。

鈴木 透馬

2016年3月 文学部密教学科卒業
高野山高室院勤務



密教の学びを深める、 理想的な環境です。

世界遺産となり、今や世界に開かれた、ここ高野山は、1200年前弘法大師が学びの地としてお開きになった場所。高野山大学を志望したのは、密教に興味があり、縁ある場所で学びたいと考えたからです。密教図書の充実ぶりは、高野山だからこそだと思います。『風信帖』、『三教指帰』など弘法大師著作の原典を読み、文字から弘法大師を感じ取ることができました。学生生活の中で四季折々の美しさに触れ、高野山は日本の美そのものであると感じることもできました。高野山大学は少人数教育なので、先生方と距離がとても近く、学びはより深まります。4年間で得たことを、これから社会で生かし、人のお役に立てる仕事をしたいと思っています。



村田 信枝

2016年3月 文学部密教学科卒業
株式会社アートネイチャー勤務



仏教の窓口となり、 その素晴らしさを 伝えていきたい。

高野山大学は決して学生の多い大学ではありません。しかし逆に言えば、より身近に、より丁寧に教えてもらえるチャンスがあるということです。本当に仏教・密教を学びたいと志す学生に対して先生方は徹底的に指導して下さいます。都会の喧噪を離れた山上で、心静かに勉強をすることができる環境も整っています。仏教・密教を学ぶ者にとって高野山大学ほど恵まれた環境はないと思います。将来はここで学んだこと、経験したことを生かし、仏教をよりわかりやすく、身近に、楽しく伝えることができる、「仏教の窓口」であるような僧侶になりたいと思っています。みなさんも、この高野山でより良い教えを学んで、人々のために、未来のために、そして世界のために役立ててください。

安田 空源

2014年3月 文学部密教学科卒業
総本山金剛峯寺総長公室勤務

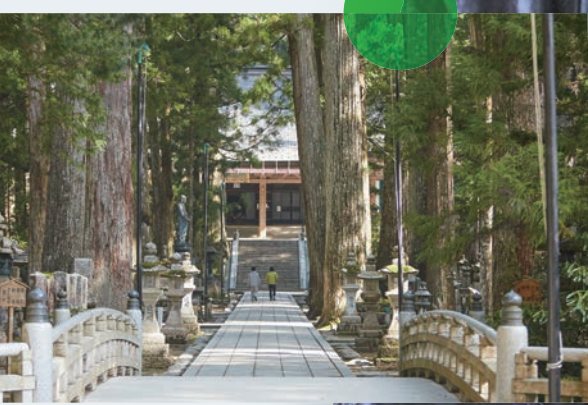


130th and Next

現代社会の課題を解決する 糸口を見つけていただきたい。

密教という難しいイメージがあるかもしれませんが、その本質は、人間の本来の在り方を示しています。この世で果たすべき役割がそれぞれにあり、誰かのお役に立つ生き方をすることがその人に与えられた本来の生き方であると言えます。そのことに気づかせてくれるのが密教の教えです。密教の世界観を表現する曼荼羅、その中の仏様1尊1尊がかけがえのない価値を持っているように、すべての生き物に価値があることを知る。そこから、他人のことを自分のこととして捉えることもできるようになります。高野山大学は創立130周年を迎えますが、大自然の中に身を置き、本来人間が持ち合わせている五感を研ぎ澄ますことができるのも本学の魅力です。悩みが尽きない現代社会であるからこそ、ここ高野山大学で、密教の学びを通し、その解決の糸口を見つけ出し、出したいと思います。

松長 恵史
文学部密教学科
准教授



歴史に培われた 教育力は、 未来を拓く力と なります。

高野山大学の良さは、130年の歴史を持つ大学ならではの教育力です。歴史の浅い大学とは圧倒的な違いがあります。まず、弘法大師空海の思想に基づく全人教育の実践です。「人間学科」においては、歴史や哲学、心理学、社会学、文学など5つの学問領域を巡り、幅広い教養を身につけることで「自分」への理解を深めます。そして、そのほとんどの授業が少人数であること。ゼミのごとく丁寧に双方向で行われるため、単に知識を身につけるだけでなく、物事に対する洞察力や人間理解を深めることができます。例えば、一生を通しての「教育・職業」など、“生きる意味”との関係を考察しながら、深く切り込んでいくのが特徴です。これらは自身の人格向上にもつながり、自己形成や将来の進路を実現していく上でも素晴らしい環境と言えるでしょう。



戸來 知子
教職課程
准教授

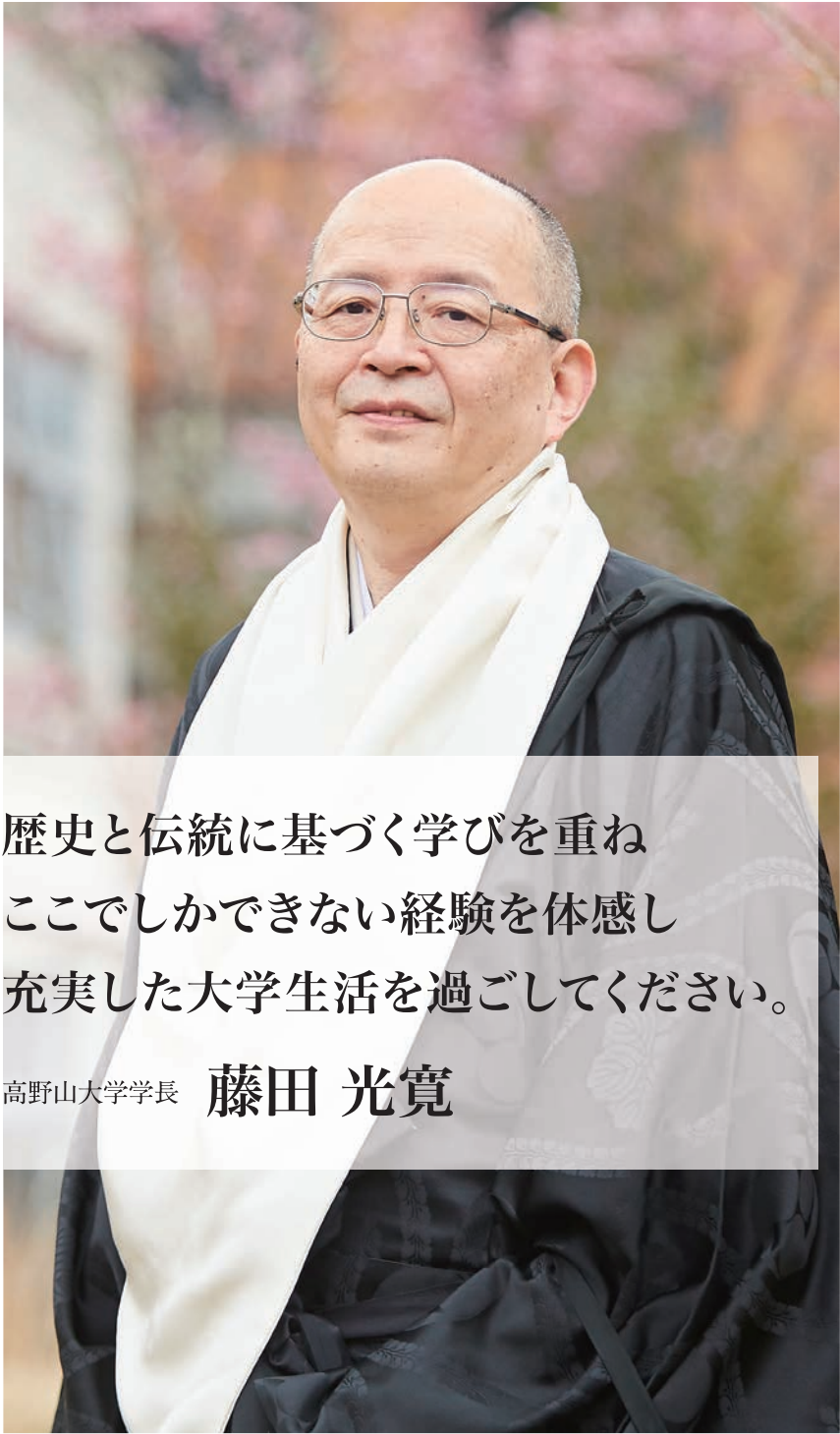


目標は、社会における 仏教活動を活発化させること。

広島大学時代に明治期の仏教(真言宗)について研究。研究を継続しながら、僧籍を取得するには高野山大学の大学院が最適と進学しました。密教の専門的知識も浅く、修士課程に入ることに懸念もありましたが、大学全体がアットホームな雰囲気の中で研究に没頭できました。特にありがたかったのは古文書など史料との距離が近かったこと。本物に触れることで研究の新たな着想も得ました。人生の如何なる時からでも密教は学べます。自分の思いが密教や高野山に向いた時、高野山大学は必ずそれに応えてくれる大学です。出家者としての信頼をさらに深め、社会の中における仏教の活動を、地域のお堂やコミュニティスペースも活用しつつ、より活発化することができたらと考えています。

川染 龍哉
2016年度 高野山大学大学院
文学研究科密教学専攻修了
宗教法人寶泉寺副住職





歴史と伝統に基づく学びを重ね
ここでしかできない経験を体感し
充実した大学生活を過ごしてください。

高野山大学学長 藤田 光寛

高野山大学は、今年で創立130周年を迎える歴史と伝統のある大学です。これを記念して各種の事業が計画されています。例えば、11月には記念式典と追悼法会を実施する予定です。

弘法大師空海は人間教育の重要性を唱え、日本で初めて一般庶民に開放し理想的な条件を備えた教育機関を構想なさいました。大師の教育観に基づき、「いのち」の営みを尊び、人間と環境・文化を理解し、密教に基づく人間教育を通して、人間性豊かで創造性にあふれた、地域社会の中の中核になりうる人材を育成して参りました。

本学は創立130周年を機に、さらなる発展を目指します。①僧侶教育の点では、より実践的・専門的なカリキュラムを整え充実した教育を行います②一般学生の教育の点では、地域社会を担うリーダーの育成のためのプログラムを整備します③世界中の人々が集う国際的な教育研究機関としても、更なる発展を目指します。

本学は都会の大学には無い素晴らしい環境に恵まれています。学内施設にとどまらず、高野山にある各施設や自然環境、さらには世界遺産・高野山が伝える文化、歴史、伝統など、町全体が「学びのキャンパス」です。学生のみなさんは、このような背景のなかで、広く密教文化を学び、生きる力を得て、その密教的智慧を実社会に生かすことができるでしょう。

文学部は密教学科と人間学科の2学科からなり、より幅広く密教文化を学ぶことができます。高野山大学における文系の学びは、将来において必ず長く役立つはずです。長期的に見て価値ある学びです。

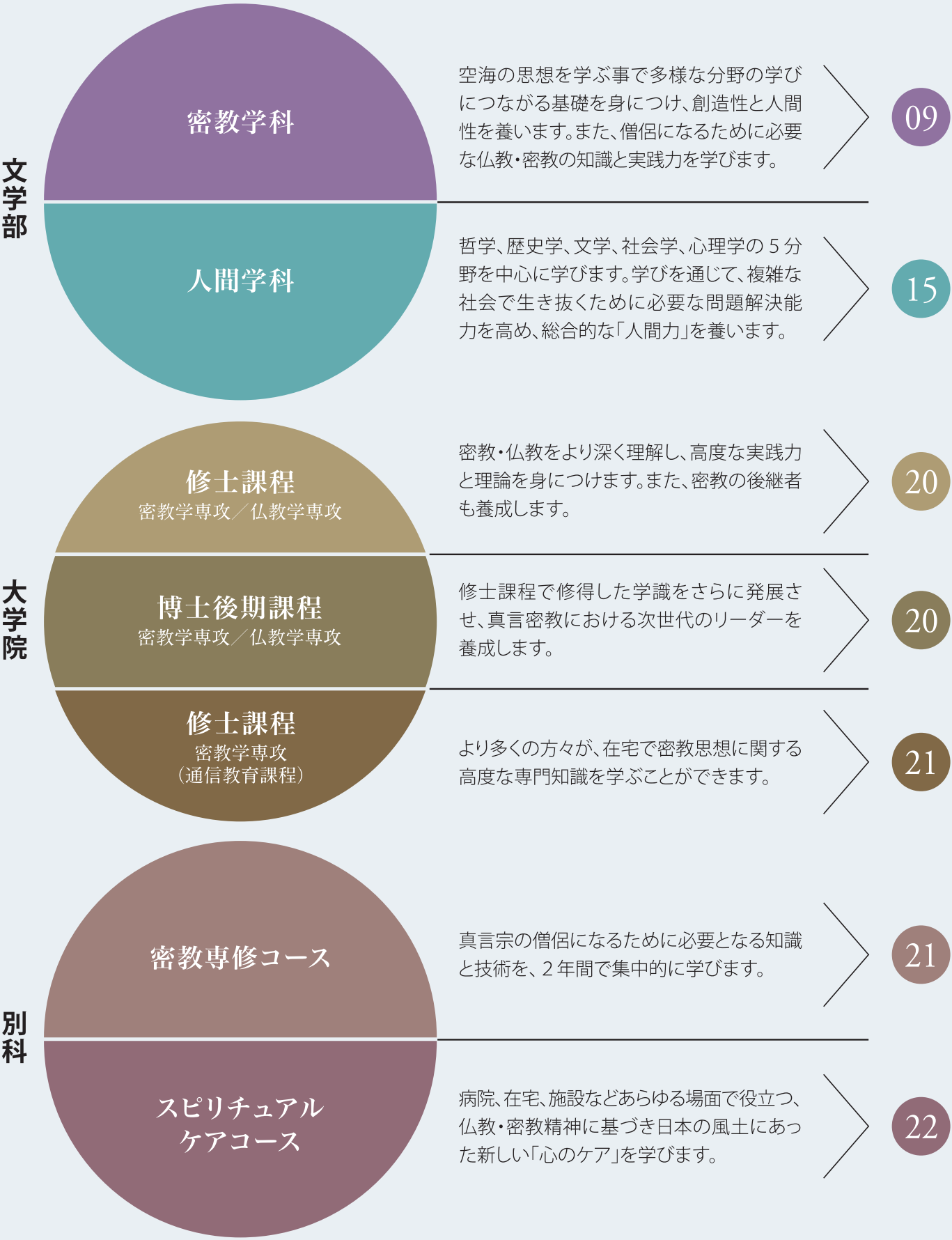
長い人生の一時期を高野山で過ごすことにより、他ではできない経験を重ね、人生における何か大切なものを見つけることができるでしょう。ひとり一人が明確な目的意識をもって勉強やクラブ活動などの励み、良き師、良き学友に巡り会い、楽しく充実した素晴らしい大学生活を過ごしてほしいと願っています。

高野山大学沿革

明治19年(1886)	● 高野山古義大学林開講。	昭和58年(1983)	● 加行道場新築竣工。
大正15年(1926)	● 高野山大学設立認可。	昭和61年(1986)	● 護摩道場、校舎新築竣工。 創立100周年記念式典举行。
昭和4年(1929)	● 図書館竣工。	平成9年(1997)	● 体育館・武道場・大学ホール新築竣工。
昭和24年(1949)	● 新制高野山大学認可。 文学部に密教学科他を置く。	平成15年(2003)	● 大学院文学研究科における 通信教育開設認可。
昭和26年(1951)	● 別科設置認可。	平成18年(2006)	● 松下講堂黎明館新築竣工。
昭和27年(1952)	● 大学院修士課程設置認可。	平成23年(2011)	● 創立125周年記念 ダライ・ラマ法王講演会開催。
昭和30年(1955)	● 中学及び高等学校の国語、宗教の免許状 授与の所要資格を得させるための課程認可。	平成26年(2014)	● 別科スピリチュアルケアコース開講。
昭和32年(1957)	● 高野山大学公開講座開設。	平成27年(2015)	● 文学部人間学科設置。 臨床宗教教養講座開講。
昭和42年(1967)	● 体育館、鶯谷グラウンド竣工。 密教文化研究所竣工。	平成28年(2016)	● 創立130周年。
昭和43年(1968)	● 大学院文学研究科(博士課程)設置。		

学びINDEX

弘法大師空海の思想を出発点に、学びの可能性は広がっています。





高野山だからこそ
感じ、学べることが
あると思います。

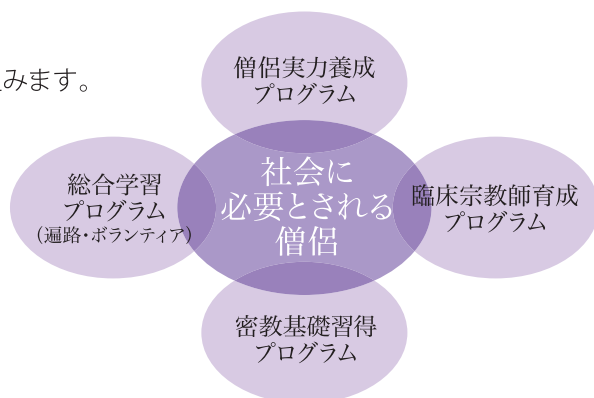
僧侶としての実践力が
養われていることを
日々実感しています。

素晴らしい環境の中で、
充実した学びを通じ、
人々に必要とされる
僧侶になって欲しいですね。

高度な知識・技能を持ち、人を助けることができる 僧侶を育成します。

仏教・密教の基礎知識の修得から弘法大師空海の思想の研究にまで取り組みます。

長い歴史と豊かな文化に満ちた、世界遺産“高野山”で、
日本文化や異文化への理解、さらにグローバルな視点を養います。



密教ってなんだろう？

紀元前に生まれた密教の源流が 現在の日本に生き続けています。

密教とは、仏教の諸派のひとつで、深遠な秘密の教えです。まず、仏教は紀元前5世紀ごろ、インドでお釈迦様が悟りを開かれたことから始まりました。その後、紀元前1世紀頃にインドで大乘仏教が起こります。密教はこの大乘仏教の中から展開し、インド仏教の最終ランナーとして、多様な発展をしたのです。そして806年、弘法大師空海は数々の苦しみを抱えた人や迷える人を救い、社会を浄化するために、唐から日本へと「真言密教」を伝え、布教を始めました。各地に広がった密教ですが、時代を超え現在も生き続けているのは、日本とチベット仏教圏だけです。



密教を学び深めることで 「いのち」の意味を知ることができます。

「真言」とは、仏の真実の「ことば」を意味します。しかし、この「ことば」は私たちが口にする言葉とは違い、言葉で説明できない、事象の深い意味のことを指します。弘法大師は、その意味こそが真実であり、それを知る教えが「密教」であるとしています。同時に、あらゆるものには「いのち」があるとも説いています。この「いのち」も言葉にできない価値や本質です。宇宙に存在する「いのち」を視覚的に表現したのが曼荼羅であり、曼荼羅を通して「いのち」そのものの在り様やつながりを感じ、学ぶことができます。

そして、自分もまたこの曼荼羅の中に在ることを知り、「いのち」を生かす智慧を学ぶことが、密教を学ぶということではないでしょうか。

学びのポイント

1 密教を学び続けるための 基礎力を養成

1年次では幅広い基礎知識を身につけ、年次が進むごとに段階的専門性を高めていきます。特に基本科目については、授業間の連携を一層強化することで、教育効果を押し上げていきます。それによって密教を生涯学び続けるための力の基礎を養います。



2 実習科目を通じて 僧侶としての使命を体感

遍路、ボランティアなどの体験実習プログラムを強化します。実習体験を通じて、多くの人と触れ合うことで対人能力を高め、また、社会に求められる真言宗の僧侶としてのあり方、使命について理解を深めます。

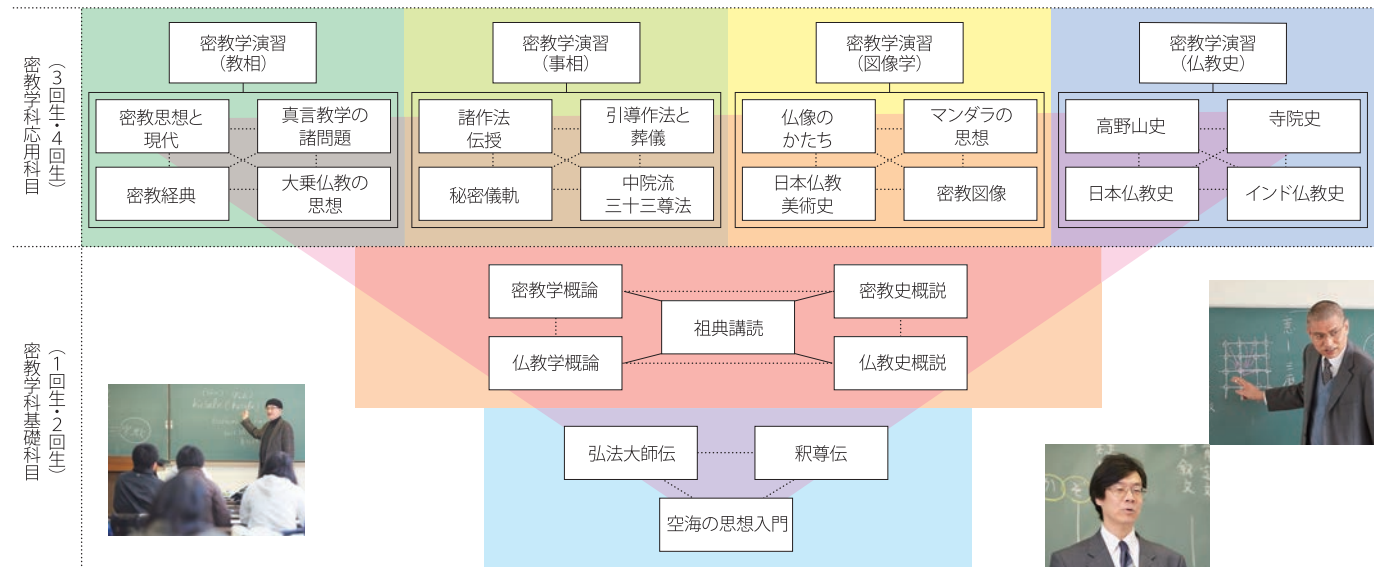


3 僧侶として、宗教家として 高度な知識と技能を修得

已灌頂者を対象に、より高度な知識・技能を獲得するための講義を新設します。講師として学識・経験豊かな僧侶を迎え、実際の経験に基づく住職教育を行います。また、寺院経営に関する講義や臨床能力の高い宗教家を育成するための臨床宗教師の資格科目も開講します。



カリキュラムイメージ



開講科目ピックアップ

仏教的な観点からアプローチしながら 現代社会の苦に臨む智慧を学びます。

科目名 弘法大師伝A・B

櫻木 潤 助教

この授業は本学の建学精神を学ぶ必修科目のうちのひとつで、弘法大師の足跡をたどりながら、その生涯に、日本の仏教や現代に生きる私たちにとって、どのようなメッセージがこめられているのかを学ぶ科目です。弘法大師が生きた時代の政治や社会の動きをふまえながら、エピソードを取り上げ、その時々のお大師さまの「ことば」を手がかりとして考えていきます。また、高野山をはじめ、各地の弘法大師ゆかりの地も紹介していきます。

歴史を学ぶということは、現在、そして未来と対話することです。弘法大師の生涯にどのような意義があり、それを現在や未来にどのように受け継いでいくのかを考える力をつけてほしいと思います。今から1200年前、みなさんと同じ年ごろのお大師さまが、何に悩み苦しみながら仏教という世界に出会い、真言密教に新たな光を見出したのか。お大師さまの息吹きを感じる高野山大学で一緒に学びましょう。



Topic 高野山霊宝館で本物に触れる学び

高野山霊宝館と提携し、仏教芸術を学ぶ授業を開講します。

1200年の歴史を持つ高野山には、弘法大師空海自筆の書籍をはじめとして各時代が残した多くの文化財があります。しかし明治21（1888）年、高野山に大火があり、国宝等の文化財が消失しました。そこで山の文化財を守るために大正10（1921）年「高野山霊宝館」が建てられ、山の文化財の約90%が同館に収蔵されることになりました。現在国宝21件、重要文化財143件などの指定文化財等、約28,000点のほか、約50,000点にのぼる未調査・未公開の絵画・彫刻・工芸品・書籍などが収蔵されています。本学はこの高野山霊宝館と提携し、仏教芸術の講義を開講しています。貴重な収蔵品を教材に、本物の仏教美術に触れるチャンスです。

■その他の科目

空海思想入門

弘法大師空海教育理念に基づく本学において基本となる科目です。弘法大師の生涯、思想、密教を基礎から学ぶことで、本学で学ぶことの意義を理解し、より実り多い勉学生活を送ることができでしょう。

祖典講読

真言密教の核心的な思想である即身成仏の教えを、『即身成仏義』を通じて学びます。弘法大師空海の言葉に直接ふれることによって、その明晰な文章と奥深い内容を味わい、虚心に原典に向かって読み解く楽しさを知っていただきます。

常用經典

真言宗でお唱えされる經典について学びます。日常生活や寺院で読誦されている『般若心経』・『観音経』・『理趣経』など、諸經典の内容と読誦法を学びながら、仏教用語の基礎的理解を助け、經典が描く仏教・密教の世界観を理解します。

書道（書道史・漢字・かな・篆刻・条幅制作）

三筆と称えられる弘法大師空海の伝統を受け継ぎ、実際に筆をとって、基礎となる古典臨書から個性豊かな作品まで創作していく科目群です。中国の伝統的技法や日本独自のかなを中心に、実技を通して書道史を学び、書の美を堪能します。

サンスクリット語

インドの古典を読むために欠かせないサンスクリット語のダイナミズムに触れ、ことばの本質的な世界の楽しさを味わいます。文法の基礎から応用まで学び、仏典などの読解トレーニングを行い、実践的知識を修得します。



在学生Voice

Voice

お大師様の偉大さを実感しながら日々学んでいます。



中西 亮輔

文学部密教学科3年次（編入）
（大阪府・大阪産業大学経営学部卒業）

実家の寺院を継ぐために密教を学びたいと考え、高野山大学に進学しました。学年が進むにつれ、より専門性の高い講義や演習を学ぶことができ、僧侶になるための実践的な学びができていることを実感しています。講義では、専門性の高い高度な内容であっても、先生方が丁寧にわかりやすく教えてくださいます。

学びを深めるなかで感じたのは、お大師様の偉大さ。これからも学んだこと、お大師様の教えを意識しながら、日々成長できるように生きてい

きたいと思っています。高野山は雄大な自然の中にあり、密教とともに受け継がれた豊かな文化がある素晴らしい場所です。ぜひ、ここ高野山大学で学んでほしいと思います。



■ 1週間の時間割 （2016年度前期）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	密教学 講読演習	篆刻Ⅰ	空海の 思想入門		真言密教 講読演習
2時限	祖典講読Ⅲ	密教学演習	漢字Ⅰ	かなⅠ	
3時限	密教学 特殊講義	密教学 講読演習	仏教学 特殊講義	かなⅡ	
4時限		漢字Ⅱ	常用經典	条幅制作	
5時限					

Voice

寺院後継者として学び地域に貢献できる僧侶になりたい。



井上 雄太

文学部密教学科1年次
（岡山県・おかやま山陽高等学校出身）

実家が寺院で、住職である父も高野山大学出身ということもあり、高野山大学に進学しました。高野山大学は騒がしい都会から離れた自然豊かで静かな高野山上にあり、数多くの寺院に囲まれています。入学して感じたのはこの環境の素晴らしいことです。僧職を目指す自分にとって、こういった環境の中で落ち着いて学べることはとてもありがたいことだと思っています。

講義はとても解りやすく進めてくださり、先輩たちもわからないことを親切に説明してくれ

ます。私は小学校から高校卒業まで野球をしていました。高野山大学ではその経験を活かすとともに、密教を基礎から学びたいと思っています。



■ 1週間の時間割 （2016年度前期）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	法式	釈尊伝	空海の 思想入門	漢字Ⅰ	声明
2時限	現代思想		人間と宗教	宗教学Ⅰ	心理学Ⅰ
3時限	寺院経営講座	弘法大師伝	布教	体育実技	英語Ⅰ
4時限	日本語	情報処理	常用經典	歴史学Ⅰ	国語学Ⅰ
5時限					

目指す 将来

地域の拠り所であるお寺で「心の相談役」としての僧侶になること。

私の実家のお寺は、幼稚園の経営や、地域の消防団との活動、お盆のお祭りなどに積極的に参加しています。授業では寺院後継者として「寺院経営講座」や「法式」、「声明」、「常用經典」、「布教」の僧侶資格取得に向けての基礎科目を履修しています。大学で専門知識と技術、幅広い教養を習得し将来に活かしたいと思っています。



高野山大学でお坊さんを目指す皆さんへ。

イメージだけで決めていますか。お坊さんの資格。
高齢化社会の日本。不安定な社会情勢、今あらゆる
面で多くの心の救いを求めている人たちが、迷い苦
しんでいます。世の中が便利になっているにもかかわらず、なぜ苦しみが続くのでしょうか。
それは人間が物質だけでなく、精神的満足を得たい
からです。しかし今の日本にはそれが不足していま
す。これからは心の豊かさが求められる時代。その役
割を担う仕事をしてみませんか。お坊さん=お葬式で
はなく、人生の相談者としてのお坊さんにチャレンジ
してみませんか。



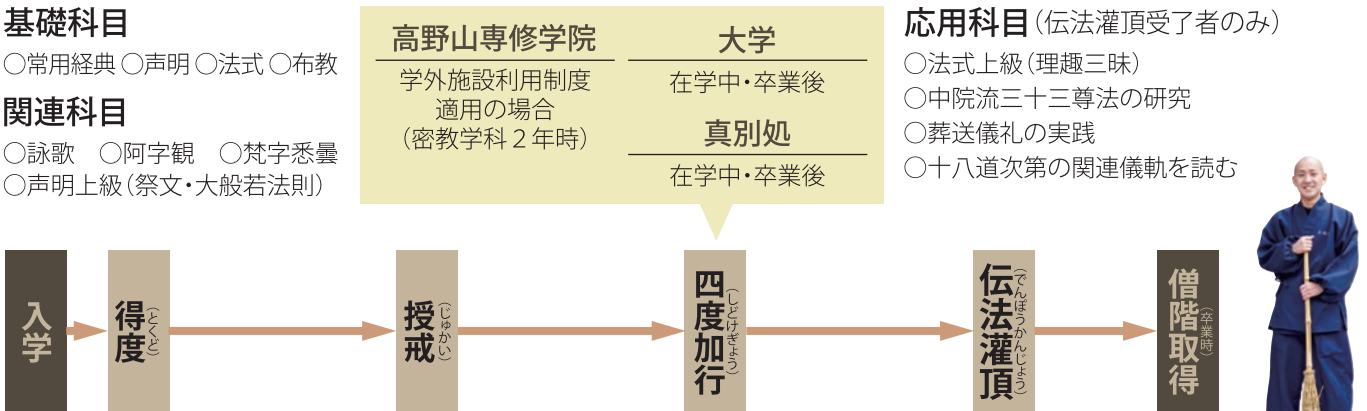
高野山専修学院との提携(学外施設利用制度)

高野山内にある高野山専修学院では、毎年80名近い修行僧が集まり、1年間共同生活をしながら勉強や修行に励んでいます。
高野山大学は、この専修学院で学ぶ授業や実修を、文学部密教学科第2学年の科目として開講する制度を平成24年度からスタートしました。それまでは、本学学生が専修学院で学ぼうとする場合、本学で4年間学んだ後さらに専修学院で1年間学び、トータル5年の期間が必要でした。しかし平成24年度から密教学科の学生は、本学在籍の4年間のうちに大学と専修学院の両方を修了して真言宗の僧侶になることができるようになりました。中身の濃い学びによって、早くひとつの目標にたどり着くことができる新しい制度です。



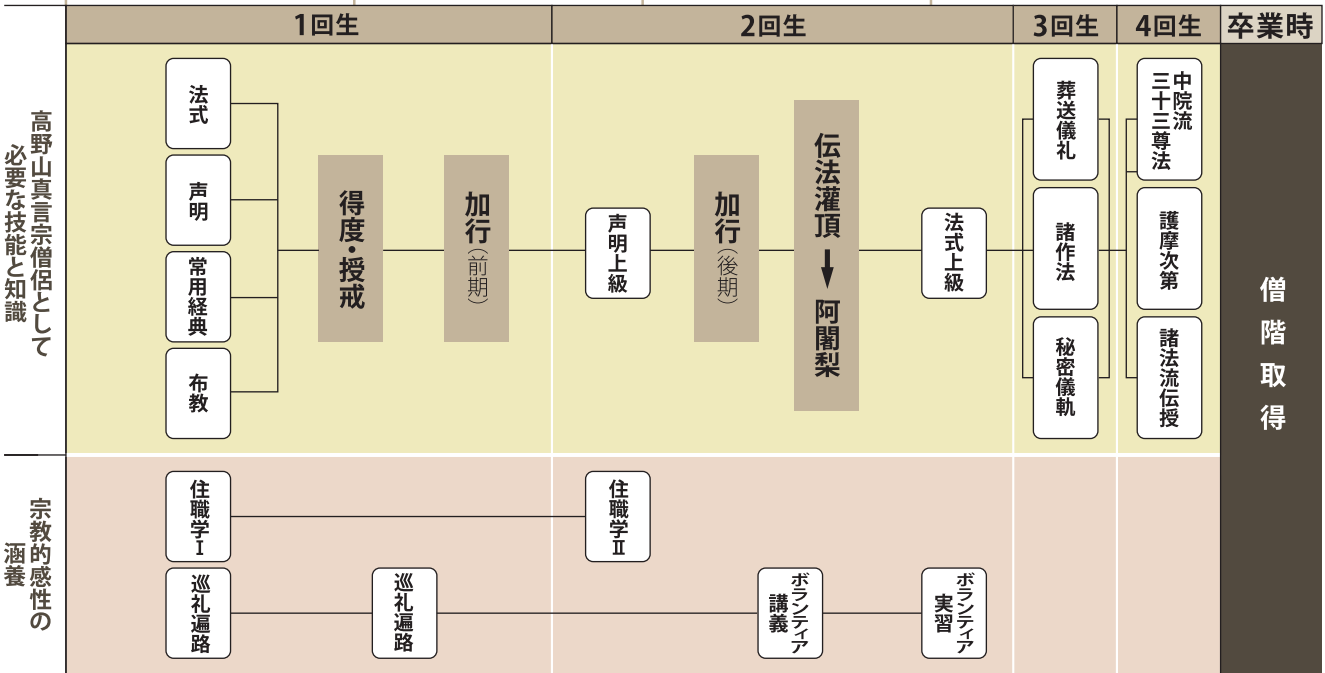
僧侶実力養成プログラム

高野山真言宗の僧侶になるためのルートは様々です。本学に入学して卒業時に僧侶資格を目指す場合も複数のルートがあります。
大学で専門知識と技術、また、幅広い教養を修得しながら、自分にあったルートで僧侶を目指すことができます。



僧侶資格取得の流れ

僧侶資格を取得するためには、大学のカリキュラムとは別に、定められた行位(ぎょうい)を実修することが必要となります。
行位は「得度」→「授戒」→「加行」→「伝法灌頂」の順でおこないます。特に「加行」は実修しなければならない重要な修行です。



※あくまでも例です。

人間学科

Department of Humanistic Anthropology

人間を学ぶことが
自分のキャリアを考える
きっかけになりました。

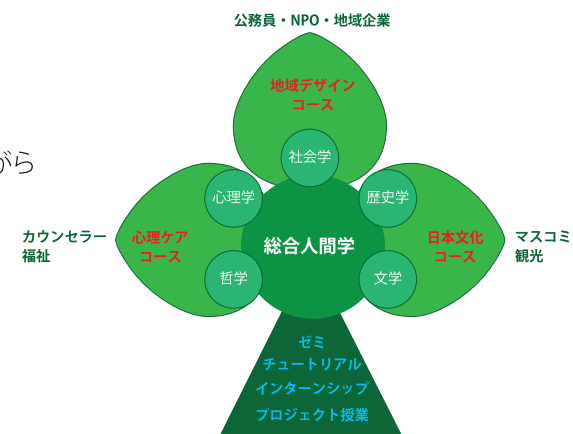
人間学を学ぶことは
生きていくための
基礎力を育むことに
つながります。

仏教精神をベースにした
人間学を学ぶのは
高野山ならではのですね。

人間らしさについての感覚を持った、 地域創世型人材を育成します。

哲学、歴史学、文学、心理学、社会学の側面から人間を深く学びます。

学問を修得する過程で、現代社会を生きるために必要な様々な力も磨きながら
同時に、地域と連携した学びを通じ、社会に役立つ人材を養成します。



人間学ってなんだろう？



生き方を学び、見つけること それが人間学の本質

現代社会はグローバル化が広がり、めまぐるしい変化の中にあります。さまざまなストレスや悩みが私たちを苦しめます。そんな社会の中で私たちはどのように生きていけば良いのか、そして、自分の居場所や立ち位置を見失ったときにどのように立ち直れば良いのか。その答えを導いてくれる学問が「人間学」です。身近にありながら、幅広く深淵、ひよっとしたらその答えに正解はなく、時代によって変化を続けていく学問なのではないでしょうか。

様々な学問からアプローチできる それが人間学の醍醐味です。

人間学とは、一般的に「人間とは何か」、「人間の本質とは何か」という問いに、多様な思考や実証的な調査で答えを導いていく学問です。こうして文章にしてみると、とてつもなく難しい学問に思えます。一方、「人間」という観点でとらえれば、例えば文学や歴史学、その中心にいるのは人間です。また、環境学や宇宙工学などもその対岸にいるのは人間です。つまり、様々な学問から人間にアプローチできるわけです。そしてそれが「人間学」であり、人間学の醍醐味なのです。



学びのポイント

1 多様な角度で人間を学び 様々な能力を養成

哲学、歴史学、文学、心理学、社会学といった学問を総合的に学び、人間らしさとは何なのかを考察します。1年次からゼミが必修科目で、ゼミでの発表や討論を中心に学びを深めながら、同時にコミュニケーション力、文章力、プレゼンテーション力を高めます。



2 地域と連携した授業で 地域を支える人材を育成

高野町という小さい地域にあることを生かし、地域社会を支える人材の育成を図ります。高野町と連携し、高野町の町づくりに参画する授業を開講し、それぞれのプロジェクトを進める過程で学びを生かしながら、問題解決能力を高めていきます。



3 「なんばサテライト教室」 を開設

大阪・なんばに「高野山大学なんばサテライト教室」を開設します。就活の時の前線基地として、また、社会人の生涯教育や留学生教育を通じた国際交流の場として始動します。社会交流の地のなんばと仏教の修禪の地の高野山をつなぐ、新しい学びのスタイルを提供します。



コース制カリキュラム

総合人間学の学びをもとに、地域デザインコース、日本文化コース、心理ケアコースで専門性を深めます。



開講科目ピックアップ

宗教が人間にとってもつ意味を考察し、人間について思索する力を養います。

科目名 人間学概論Ⅰ・Ⅱ

森崎 雅好 助教

私たち人間は、道具を積極的に開発、使用し、そして、文字を使用して、歴史を後世に遺します。また、この活動を連綿と続けて、新たな展開を後世に託していきます。このような人間が古くから営んできた領域に「宗教」があります。恐らく、ある時、私たち生き物存在が「必ず死ぬ存在」であることに気がついたことによって、「私たちはどこからきたのか」、「なぜ死ぬのか」、といった問いが生じ、宗教的思索がなされるようになってきたのでしょう。この講義では、人類の歴史とは切り離すことができない宗教的営みという現象を、哲学、文学、社会学、歴史学、心理学の視点から読み解き、「人間とは何か」について思索する力を養います。

心理学分野での講義内容は、私たちが目に見えないものについていadak、「崇りとおかげ」の心理について、日常の心理学的行動に触れながら解説していきます。



Topic.1 地域に学び、地域に活かす高野山すべてが学びの場になる

高野山大学で学ぶ学生にとって、キャンパスは大学の空間だけではなく、高野山すべてが興味深い学びの場なのです。皆さんが一步踏み出すだけで、地域との交流が始まり、様々な可能性が広がっていきます。2014年11月、高野山大学で全国ローカルサミットが開催され、有名な研究者やタウン・マネージャーが来られ、熱い議論が交わされました。今後も、さまざまなイベントを開催するとともに、周辺自治体・NPOなどとの連携を強めることで、質の高い学びの機会を提供していきます。これらがキャリア形成につながっていきます。



Topic.2 NHK大河ドラマ「真田丸」と高野山の深い関わり

関ヶ原の戦いで石田三成率いる西軍に味方した真田幸村(信繁)は父、昌幸とともに、徳川家康に高野山への流罪を命じられました。当初は菩提寺である高野山の蓮華定院に蟄居させられましたが、その後、高野山の玄関口である九度山に居を移し、大阪夏の陣までおよそ14年間暮らしています。そのため九度山には真田家にまつわる史跡などが多く残されており、5月には幸村と昌幸を偲んで始まった「真田まつり」も開催されています。



■その他の科目

人間学基礎ゼミⅠ・Ⅱ

レポートや論文の書き方、情報収集の方法を学んだ後、基礎的な文献を講読します。パワーポイントやショートムービーを使った学生の発表が中心です。

人間学特殊ゼミⅠ・Ⅱ

卒業論文準備のためのゼミです。高野山や近隣地域にフィールドワークに行き、地域の人びとと触れ合うなかで自分のテーマを温めていきます。

伝統文化実習

茶道などの日本の伝統文化を学ぶ一方、その歴史的、社会的、文化的な背景について文献や資料を通じて考えていきます。

人間学基礎ゼミⅢ・Ⅳ

絵解きを通して高野山を説明した高野聖の活動を追体験します。中世文学の理解を深めるとともにプレゼン能力を高めます。

人間学概論

人間学のテーマを取り上げ、5つの領域の教員が交代して講義を担当します。2016年度は宗教とは何かについて、いろいろな視点から紹介します。

在学生Voice

Voice

密教の精神を学び、教養と道徳を備えた社会人を目指しています。



藤村 将也

文学部人間学科2年次
(和歌山県・智辯和歌山高等学校出身)

教育に関係する仕事に就くのが目標なのですが、そのために必要となる道徳を身につけるために、密教の教えが参考になるのではと考え、高野山大学に入学しました。また、大学図書館に所蔵されている、他の大学では見ることの出来ない豊富な資料や書籍に触れられる環境にあることも、とても魅力的でした。

少人数の大学なので気兼ねなく先生と対話することも多く、対話を通じて、より多くのことを知る機会も増えます。長い歴史とともに受け継

がれてきた密教から学ぶことは、とても多いと感じています。人間学の講義とあわせて密教を学ぶことで、人間としての教養が深められると確信しています。



目指す将来

地域の人材育成に関わりたい!

自分が生まれ育った和歌山県で、教育に関係する仕事(教育委員会など)に就くことを考えています。私は、和歌山という地が好きで、未来を担うことになる子供達の教育に関わることで、地域の活性化に尽力していくつもりです。そのために、幅広い教養を身に付けるため、多くの科目を履修しています。

■1週間の時間割
(2016年度前期)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限		中国語(初級)			書道史
2時限			漢字Ⅰ	人間学基礎ゼミⅢ	
3時限	寺院経営講座	日本文学史概説Ⅰ	人間学概論Ⅰ	漢文学概論Ⅰ	国語学講義Ⅰ
4時限	伝統文化実習(民俗調査)	国語科教育法Ⅰ		歴史学Ⅰ	英語Ⅱ
5時限					

Voice

歴史・文化に囲まれた高野山での学びは、興味が尽きません。



吉村 彰悠

文学部人間学科2年次
(東京都・東京大学教育学部附属中等教育学校出身)

深い歴史があり、いつでもそれに触れることができる高野山という環境に魅力を感じ、進学しました。身の回りには、例えば寺院、町石、高野紙など、高野山の歴史・文化を学ぶうえで興味深い題材が多く興味は尽きません。また大学図書館にも高野山に関連する書籍や、まさに高野山の歴史そのものといえる資料なども数多く所蔵されており、とても充実しています。

学びを進めるなかで歴史への興味がより深まり、将来は歴史や文化に関わることができる仕事

に就きたいと思うようになりました。高野山は、とても興味深い場所です。高野山に縁がないと思っている方も、この環境に身をおいでみたら、必ず新しい発見があると思います。



目指す将来

歴史知識の普及につとめたい!

私は東京で育ったので、江戸時代に関心があります。とくに、江戸幕府や藩との関係、また武士を取り巻く城下町について勉強しています。将来は、歴史に関わる仕事(編集者・出版業)に就き、歴史の普及につとめたいと考えています。そのために、「人間学基礎ゼミ」で人文系の学問の基礎を学んでいます。

■1週間の時間割
(2016年度前期)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限			社会福祉各論Ⅰ(地域福祉)	宗教史Ⅰ	
2時限			社会福祉各論Ⅰ(障害者福祉)	人間学基礎ゼミⅢ	心理学Ⅰ
3時限			人間学概論Ⅰ	かなⅡ	
4時限	伝統文化実習(民俗調査)				英語Ⅱ
5時限					

密教学科

密教学科



乾 仁志 教授
●専門 金剛頂経を中心とするインド中期密教、中国・日本の密教思想
●担当科目 密教学概論、密教学演習(大日経)、宗教科教育法



井上 ウィマラ 教授
●専門 マインドフルネス瞑想、スピリチュアルケア、ファシリテーション
●担当科目 企画科目(傾聴実践、ヴィパッサナー瞑想)、仏教学特殊講義、密教学演習、アジア地域の宗教文化の研究



奥山 直司 教授
●専門 インド・チベット仏教文化、密教図像学、日本近代仏教史
●担当科目 密教史概説Ⅰ、密教学特殊講義(インド・チベット密教図像)、密教学演習(現代密教)



佐藤 隆彦 教授
●専門 日本密教における事相の研究
●担当科目 企画科目(阿息観、月輪観と阿字観)、密教学演習(宿曜経)



下西 忠 教授
●専門 仏教文学全般
●担当科目 日本文学、日本文学史概説、日本文化特殊講義(日本文学の鑑賞)、日本文化講読演習(和歌の魅力)、日本文化方法論演習、国語科教育法

日本人初ノーベル賞受賞者である湯川秀樹博士の「天才の世界」という書物があります。天才である湯川博士が最初に取り上げた天才が空海です。そんな空海の世界を皆さんも学んでみませんか。

人は自分を大切にすることが出来る程度に合わせて他人を大切にすることが出来るのだと思います。そのために自分を知ること、他人を知ること、自分を知らることが対人援助現場での燃えつきを予防してくれます。

高野山のある紀伊山地は、吉野・熊野・大峰山等もある日本一のパワースポット密集地帯です。高野山を拠点に日本の精神文化を探究しよう。

一生学び続けることができるもの、それが密教学です。また密教は学ぶだけでなく実践するものでもあります。密教の限りなき深さを高野山大学で学び行することによって共に知りたいものと願っています。

大学というところは、これからの人生を深く考える「場」だと思います。喜怒哀楽を感じながらゆっくりと考える、深く考えるのです。



藤田 光寛 教授
●専門 インド・チベット仏教学、大乘戒・密教戒の研究
●担当科目 空海の思想入門、宗教学方法論



前谷 彰(恵紹) 教授
●専門 インド哲学・仏教学、空海思想
●担当科目 釈尊伝、仏教史概説、密教学演習(仏教の基礎知識)、サンスクリット語、密教と文化



南 昌宏 教授
●専門 中国哲学
●担当科目 漢文Ⅰ・Ⅱ、漢文学概論、中国文化特殊講義、密教学演習



加納 和雄 准教授
●専門 インド・チベット如来蔵思想、梵文・藏文古写本研究
●担当科目 仏教学概論、真言密教講読演習(即身成仏の思想)、サンスクリット語Ⅱ、チベット語



T. ドライライン 准教授
●専門 空海思想、空海の著作の英訳、真言密教の実践法、英語教育全般
●担当科目 真言密教講読演習(十八道次第、中院流三十三尊法)、密教学特殊講義(Kukai's Thought)、英会話



松長 恵史 准教授
●専門 密教図像学
●担当科目 密教学講読演習A、祖典講読(般若心経秘説)、祖典講読(即身成仏義)

広義の宗教文化を学んで教養を身につけ、勉学やクラブ活動などにも励み、良き先生、良き学友に巡り会い、楽しく充実した素晴らしい大学生活を送ってほしいと願っています。

仏教を学ぶためには、まず原典を解説する上でのサンスクリット語やパーリ語の言語能力を身につけ、原典が語ってくれるそのままの世界を掘り起こす作業の醍醐味を皆さんとともに味わって行きたいと思っています。

高野山大学では漢文教育に力を入れています。弘法大師の教養は漢文によって培われ、大師自身の文章も漢文で書かれました。国語教員にも必須の能力です。現代人にも有効な知恵の泉として学んでみてください。

高野山大学は、世界でもきわめて稀な、世界遺産に立つ大学です。空海の時代から変わらない土地柄と自然を、身近に感じて過ごすには最適の場です。

お大師さまが修行と勉学に最適な地として選んだ自然豊かな高野山で自分の将来のために有意義な時間を過ごしながら、数多くのよい思い出を作ってください。

価値観が多様化し、何に価値を定めるのが難しい混沌とした21世紀に、我々がどの様に生きるべきなのかの手がかりを提示してくれるのが、皆さんがこれから学ぼうとしている密教です。共に生かされていることの意味を考えていきましょう。



櫻木 潤 助教
●専門 弘法大師空海を中心とする日本古代仏教史
●担当科目 日本語、弘法大師伝、密教史概説Ⅱ、仏教学講読演習



土居 夏樹 助教
●専門 弘法大師の思想 真言教学
●担当科目 日本語、祖典講読(即身成仏義、陀字義)、真言密教講読演習(宗義決択集)



野田 悟 助教
●専門 書道・篆刻の実技と理論
●担当科目 中国語特殊講義(説文解字)、漢字Ⅰ、篆刻Ⅰ・Ⅱ、書道史(日本・中国)、密教学演習(空海書学)

人間学科

ある歴史家は「歴史とは、過去と現在、そして未来との対話である」といいます。1200年の時を超えて、現在にまで受け継がれてきた弘法大師のメッセージを共に学び、感じとりましょう。

“楽しく学ぶ”ことを通して、“学ぶことの楽しさ”に気づき、自分自身で調べ、考え、表現する力を身につけてください。

和様漢字の基本は王羲之の行書である。高野山にて、日本書道の性情にふさわしい優雅な書風をつくり出した空海を身近に感じてほしい。

英語は単なる伝達手段です。従って伝達する内容がなければ役に立ちません。大学生活で興味あることを追求し、他の人々に伝えようと努力することが重要です。

社会学は「当たり前」を考え直す学問です。現代に限らず、歴史も含めたすべての現象を対象とします。フィールド調査と歴史資料調査から地域の未来を考えています。



坂口 太郎 助教
●専門 日本中世史
●担当科目 総合科目(書誌学、古文書入門)、企画科目(歴史学Ⅰ・Ⅱ)、日本文化特殊講義A・B、人間学基礎ゼミⅢ・Ⅳ、人間学概論Ⅱ



浜畑 圭吾 助教
●専門 中世軍記文学
●担当科目 日本文化講読演習、日本文学、日本文学概論



森崎 雅好 助教
●専門 臨床心理学
●担当科目 グリーフケア、心理学と密教の深層心理

教職課程



山脇 雅夫 教授
●専門 教育哲学、西洋思想史
●担当科目 現代思想、哲学方法論、教育原論、人間学基礎ゼミ



戸來 知子 准教授
●専門 教育哲学、臨床教育学、発達心理学
●担当科目 心理学Ⅰ・Ⅱ、教育相談、教育心理学、特別教育活動、教職実践演習、教育実習の研究、情報技術論

大学での学びは、受け身の学習とは異なり、学生ひとりひとりの主体的な取り組みが必要です。静寂な高野山で学問に沈潜し、多くの師友とふれ合ひましょう。そして、自分の未来像を明確に描き、人生を切り開く力を培ってください。

日本の中世文学が専門です。高野山では、文学や歴史を身近に感じながら学ぶことができます。一緒に学んでいきましょう。

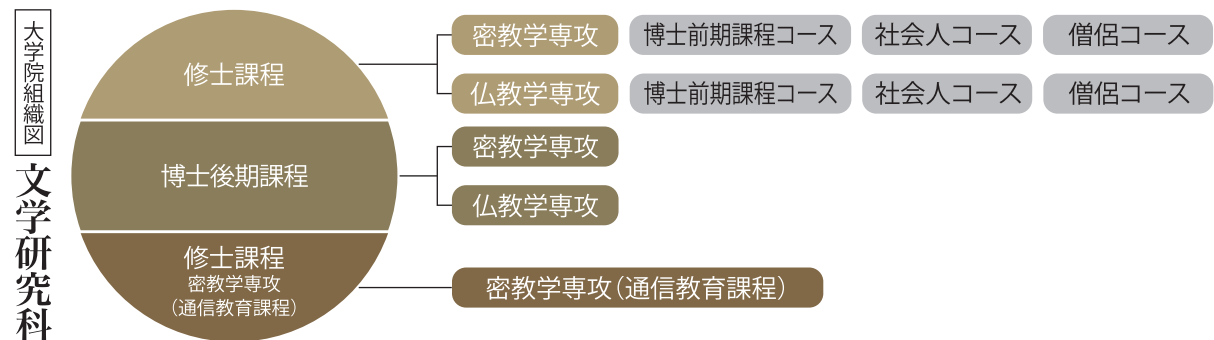
大学生活は自身の世界観を広げる最適の機会です。特に高野山は智慧の宝庫です。是非、日々の学びや体験を自身の成長に活かしてくださいね。

わたしの専門は哲学です。哲学は世界が一つの謎であることを教えます。その謎を追及することで、自由で明晰な思考を鍛えましょう。

教員免許状を取得し、教員採用試験を目指す人はもちろん、教養としての学びである人も歓迎します。人間の成長・発達のプロセスと、学ぶこと、教えることの本質を学んでいきます。

大学院

密教学の最高学府として その成果を世界に発信し続けます。



高度な実践力と理論の 修得を目指します。

「修士課程」は、密教への深い理解に到達した後継者の養成を目指すと同時に、社会人の方々にも開かれた研究環境を用意しています。本課程では、研究はもとより、中院流聖教伝授のような密教の高度な実践と理論の修得に努めます。本課程を修了するには学位論文の提出が求められます。

修士課程カリキュラム

基礎科目	<ul style="list-style-type: none"> ●密教学講義(密教基礎知識の養成) ●仏教学講義(仏教の思想と文化) ●インド学講義(インド・チベット密教の図像資料の研究) ●祖典演習(『辯頭密二教論』を読む)
主要・関連科目	<ul style="list-style-type: none"> ●『秘藏宝鑰』を読む ●『御請来目録』を読む ●『大日経』を読む ●『宿曜経』を読む ●『御遺告』を読む ●『秘密宗念仏鈔』を読む ●『理趣経』原典の読解 ●『発心集』を読む ●梵文『宝性論』読解 ●インド・チベット仏教 ●戒律思想史 ●天社神道の研究 ●平安時代の古文書読解 ●仏教の新潮流と密教 ●ブトゥン『仏教史』の研究 ●宗教と科学 ●ゴルドン文庫の研究 ●葬送儀礼の実践習得 ●秘密事相の研究 ●理趣経法の研究 ●秘密修法の実践
共通科目	<ul style="list-style-type: none"> ●仏像のかたち ●ヴィパッサナー瞑想実践



柿原 啓優

大学院文学研究科密教学専攻2年次
(科学技術学園高等学校／高野山大学密教学科出身)

高野山には、まだ知られていない歴史が眠っています。 研究を続け新しい歴史の事実を見つけていきたいです。

大学院では織田信長と真言宗との関係を研究しています。学部生の時、卒論のテーマを選ぶにあたって、自分の好きなことでないと最後までやり遂げる自信が無く、昔から織田信長が好きだったことから、高野山と信長の接点があれば持続して研究できるだろうと思ったのがきっかけでした。織田信長は高野山を攻めています、一方、真言宗とは親密な関係を持っていることも分りました。例えば、信長は自己神格化のための寺を建てたといわれていましたが、実は真言密教の力によって自らを護持させていたのではないかとことを明らかにできたのです。今後は、信長がなぜ高野山を攻めることになったのか、当時の高野山の実態を研究することで明らかにしていきたいと思っています。少人数教育を実践する高野山大学では先生との距離が近く、自分に合った指導をしてください。自分の意欲次第で可能性が広がる大学だと思います。



修士課程

密教学専攻(通信教育課程)

在宅で密教学の深い学びが体験できます。

より多くの方々に、密教思想に関する高度な専門教育の場を提供するために設置された通信教育課程。その教育レベルは高く、本学ならびに各界でも評価の高い研究者が指導にあたっています。そして多くの受講生に喜ばれているのが、夏期・秋期に実施される面接授業(スクーリング)です。高野山の宗教的・文化的施設を活用した授業は、密教の奥深い精神世界を体験したいと願う受講生には大いに魅力ある内容です。

※修士課程の修了を目指す「正科生」コースと、各自の関心に合わせて1科目から履修できる、在籍1年間の「科目等履修生」コースがあります。

通信教育課程カリキュラム		
基礎科目	● 密教入門	● 仏教要論Ⅰ～Ⅲ
主要科目	● 密教学概論 ● 弘法大師伝	● 密教史概説 ● 密教学特別演習
関連科目	● 空海の思想 ● 国際人としての空海 ● 密教の典籍 ● 真言教学の諸問題 ● 密教の安心 ● ホスピスと援助論 ● 密教と現代 ● 密教と異宗教 ● 高野山学 ● 真言密教の系譜 ● 曼荼羅の研究 ● 秘密事相 ● 密教瞑想法 ● 般若心経秘鍵 ● 高野雑筆集 ● 三教指帰 ● 即身成仏義 ● 辯頭密二教論 ● 菩提心論 ● 遍路学 ● 遍路実習 ● 空海の書	
	● 空海論の現在 ● 日本密教美術 ● インド密教美術 ● チベットの密教と文化 ● 密教と説話文学 ● 高野山の年中行事 ● 悉曇 ● 現代布教論 ● 高野山の年中行事 ● 悉曇 ● 現代布教論 ● 密教と説話文学 ● 高野山の年中行事 ● 悉曇 ● 現代布教論 ● 密教と説話文学 ● 高野山の年中行事 ● 悉曇 ● 現代布教論	

○はテキスト履修とスクーリング科目 ●はスクーリング科目 ▲は実習科目



別科

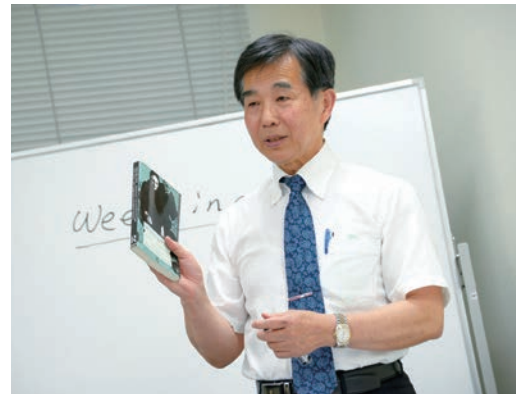


密教専修コース

僧侶になるための知識と技術に関連する学問とともに修得します。

「別科密教専修コース」は、真言宗の僧侶を目指す2年間の短期養成コースです。僧侶になるためには、まず仏教の道を深く研究することが必要になります。そのために在学中に、密教学および仏教学の知識をはじめ、常用経典・声明・法式・布教など僧侶に求められる技能を身につけていきます。カリキュラムも、真言宗の教えをはじめ、密教儀礼の理論と実習、生命倫理や人権と福祉、同和教育など多彩な広がりを持つ構成となっています。また、講義以外に得度、授戒、加行、伝法灌頂の行位を修めることになります。行位を修め、別科を修了した方は高野山真言宗の中僧都に補任されます(別科の受験資格は大学受験資格と同様です)。

別科カリキュラム		
必須科目(基礎科目)	● 真言宗の教え ● 釈尊の生涯 ● 弘法大師空海の生涯	● 真言宗典講読1 ● 真言宗典講読2
必須科目(実習科目)	● 観法の理論と実習 ● 梵字悉曇 ● 常用経典	● 声明 ● 法式 ● 布教
選択科目	● 人権と福祉 ● 世界の宗教 ● 密教儀礼の理論と実習 ● 聖教の伝授と実習	● 心の科学 ● 仏教芸術 ● サンスクリット語 ● チベット語



スピリチュアルケアコース

いのちと向き合う方法を学びます。

「別科スピリチュアルケアコース」では、仏教・密教の教えを背景として自他の「いのちの営み」のために自己を活かすことのできる知恵と技を身につけることを目標とします。そのための具体的な取り組みとして、以下5つの柱をすえています。①仏教瞑想に起源をもつマインドフルネスを自己覚知の基盤として子育て、看取り、グリーフケアが一連の営みとして循環してゆくケアのあり方を模索すること、②心理療法の知恵と技をケアの基盤として身につけること、③日常生活におけるケア活動が非常時の災害ケアにシフトしてゆく流れを作り出して共同体の生きる力を高めること、④直観的で神秘的でもあるいのちの不可思議な働きを受けとめてクライアントと家族のために使いこなすことのできる包容力を養うこと、⑤修了者が現場に立った時に人間関係の荒波を乗り越えこなすことのできるサバイバル能力を涵養することを目指して人材育成をしてゆきます。

学びの特徴

- 1 仏教・密教の精神に基づき日本の風土にあった新しいケアの可能性を探求します。
- 2 病院、在宅、施設などあらゆる場面で役に立つ理論に基づいた技を学びます。
- 3 第一線で活躍する教員をそろえ経験に裏打ちされた実践的な学びが体験できます。
- 4 本コースは、日本スピリチュアルケア学会の資格認定に必要な教育課程(「認定プログラム」提供団体として認定)を提供し、スピリチュアルケアに携わることのできる人材を育成します。
- 5 平日を主体とした学び、土曜日を主体とした学び、平日と土曜日を組み合わせた学びなど、社会人のために自由度の高い履修形態を用意しています。

カリキュラム		
基礎科目	● 高野山の宗教文化 ● ところのケアとは ● 終末期医療看護 ● 心理学と密教の深層心理 ● スピリチュアルケア援助論 ● グリーフケア	● 真言密教の儀礼 ● スピリチュアルケア概論 ● 対人援助の方法と実際 ● 仏教心理学と事例検討 ● 臨床心理援助論
実習科目	● グループスーパービジョン ● 個人スーパービジョン ● コミュニケーション訓練	● スピリチュアルケア訓練 ● マインドフルネス ● 臨床心理学テスト
関連科目	● 災害時の心のケア ● 死生観 ● 聖地巡礼	● 密教瞑想 ● メンタルヘルス ● もの語り心理学

学費						
	入学金	前期授業料	後期授業料	教育充実費	同窓会費	合計
1年目履修	100,000	250,000	250,000	50,000	3,000	653,000
2年目履修	—	250,000	250,000	50,000	—	550,000

※資格取得のための臨床実習には別途費用がかかります。(単位:円)

「別科 スピリチュアルケアコース」は、主に「なんばサテライト教室」で学びます。



段階的に社会人基礎力を養成。 個々に適した就職をバックアップします。



Point 1

1年次からキャリアへの意識づけプログラムで学生の成長を支えます。

1年次からキャリアへの意識づけにつながる講義を実施。以降段階的にステップアップします。特に3年次に開講する「就職スキル講座」では講義やワークショップを通じて、社会人に求められるマナーや品性を高めるとともに、就職活動に必要なスキルを学びます。

Point 2

地域連携科目、インターンシップで仕事への理解を深めます。

地方自治体の職員などを講師に招いて開講する「地域連携科目」において、地域の運営と課題について考察します。また、地元企業、自治体でのインターンシップや南大阪コンソーシアムの合宿研修を通じて、仕事現場の実際や、仕事に対する心構えを学びます。

Point 3

体系的なプログラムで社会人基礎力を養成します。

経団連参加企業のアンケートによると、最近では採用したい学生の要件として、大学名や成績はあまり関係なく、コミュニケーション力、強調力、将来力といった人間力、社会力が求められます。「社会人基礎力講座」を導入し、社会が求める力を養成します。

1年次
<ul style="list-style-type: none"> ● キャリアカウンセリングⅠ ● 就職ガイダンス ● キャリアアップ講座 <ul style="list-style-type: none"> ・秘書検定 ・MOS検定 ・簿記検定 ・漢字検定 ● 僧職希望者ガイダンス
2年次
<ul style="list-style-type: none"> ● キャリアカウンセリングⅡ ● 就職ガイダンス ● キャリアアップ講座 <ul style="list-style-type: none"> ・秘書検定 ・MOS検定 ・簿記検定 ・漢字検定 ● 僧職希望者ガイダンス
3年次
<ul style="list-style-type: none"> ● 就職スキル講座 ● キャリアアップ講座 <ul style="list-style-type: none"> ・秘書検定 ・MOS検定 ・簿記検定 ・漢字検定 ● 進路希望調査 ● 就職ガイダンス <ul style="list-style-type: none"> ・就職活動の流れ、アンケート、資料配付等 ・履歴書・求人登録カードの書き方 ・業界研究 ・常識試験対策 ・4回生による就職活動体験談 ・小論文対策 ・面接対策 ● 僧職希望者ガイダンス
4年次
<ul style="list-style-type: none"> ● 就職スキル講座 ● 僧職希望者ガイダンス ● 就職活動 <ul style="list-style-type: none"> 【大学とハローワークの連携による完全支援体制】

資格取得サポート

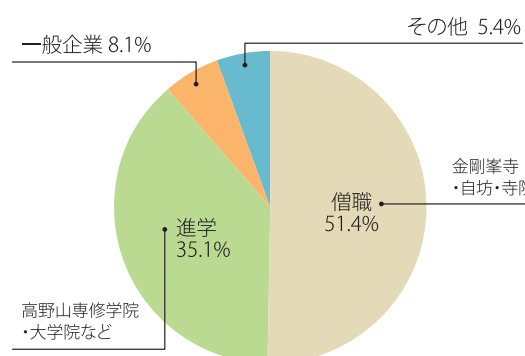
卒業後、社会で役立つ実践的な能力を身につけるために、様々な講座を設け資格取得をサポートしています。

高野山大学では、学生一人ひとりがより良いキャリアを形成し、納得のいく就職ができるように資格取得をバックアップしています。簿記や、ビジネス用アプリケーションソフトの利用能力を測る「Microsoft® Office Specialist (MOS)」といった資格取得のためのキャリアアップ講座なども開講し、学生の挑戦をバックアップ。僧侶資格、書道師範、宗教免許など、他大学では取得できない資格もあり、学生一人ひとりの目指す将来に応じた、資格取得を万全な体制でサポートしています。

取得可能な資格

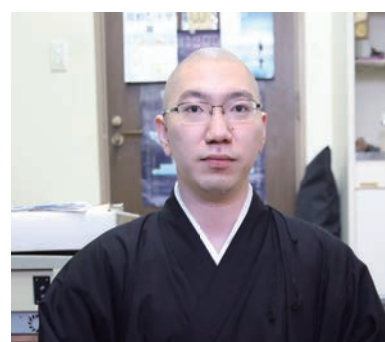
- 教育職員免許状〔密教科のみ〕
 - ◇宗教（中学校・高等学校教諭 1 種免許状）
 - ◇国語（中学校・高等学校教諭 1 種免許状）
- 高野山金剛峯寺・高野山大学書道師範
- 高野山真言宗僧侶資格（高野山真言宗僧階 権大僧都）
- スピリチュアルケア師
- 宗教文化士
- 社会福祉主事任用資格
- 秘書検定 ● MOS 資格 ● 簿記検定
- 日本語検定 ● TOEIC など

分野別就職率



Message 卒業生からのメッセージ

高野山大学は皆さんの思いに応えてくれる大学。
ここでの出会いや経験が私の力になっています。



川染 龍哉

宗教法人寶泉寺副住職
2016年3月大学院文学研究科密教学専攻修了
(岡山県立岡山城東高等学校／広島大学出身)

高野山大学はとてもアットホームな大学です。先生や職員の皆さんとも距離が近く、勉強に関してはもちろん、機会があるごとに本当に親身に接していただきました。私は僧侶になるための進学でしたので、具体的な就職活動はしていませんが、ここでの出会い、学んだこと、研究したことなどすべてが今の私の仕事における力になっています。もし皆さんの思いが密教や高野山に向いたのであれば、高野山大学は必ずそれに応えてくれると思います。私は更なる成長を目指し、この人になら引導を渡してもらいたいと思えるような、信頼される僧侶になり、地域における仏教の活動をもっと活発にしていきたいと思っています。

教職員の皆さんとの距離がとても近く、
安心して学び、成長していける大学です。



村田 信枝

株式会社アートネイチャー勤務
2016年3月密教学科卒業
(和歌山県・高野山高等学校出身)

高野山大学は教職員の皆さんとの距離がとても近い大学です。そのため、日々勉強のことはもちろん、就職活動においても、困ったこと、疑問に思ったことなどをすぐに聞きに行けるなど、安心して学び、成長していける大学だと思います。就職の際は、教員の皆さんと学生サポート係の職員の皆さんに大変お世話になりました。きめ細やかな指導などのおかげで内定をいただくことができたと思っており、教職員の皆さんには大変感謝しております。ここで学び深めた密教の精神や日本文化に対する素養を生かし、会社に、さらには社会に貢献していきたいと思っています。

高野山大学ならではの書道の学び
書道師範を取得したことで可能性が広がりました。



安田 空源

総本山金剛峯寺 宗務総長公室勤務
2014年3月密教学科卒業
(和歌山県・高野山高等学校出身)

現在は広報を担当し、金剛峯寺を取材されるマスメディアの皆さんや広告掲載をされる企業などの窓口となり、信徒のみならず様々な人々に高野山を知ってもらうために仕事をしています。大学において僧侶の資格を得ましたが、加えて書道を学び、書道師範の資格を取得できたことが、今の仕事にたずさわれた大きな要因になったと思います。僧侶として書を書くことは仕事の一部だと考えています。良い字を書けることで僧侶としての仕事も増えます。高野山大学では書聖といわれた弘法大師由来の書道を学ぶことができます。それは僧侶を志す方にとって、他で得られない、高野山大学ならではの学びだと思います。

季節感あふれる
雄大な自然に囲まれ
爽快で健康的な
毎日が送れます。

高野山は歴史と文化、自然が渾然となり、聖地にふさわしい、荘重な空気感を醸しています。特に自然は1年を通して四季の移ろいを感じさせ、他では見ることができない動植物もみられます。

学内の加行道場で
修行ができます。
修行では仲間や先生の
違った一面が見れますね。

学友会活動は
学内のまとめ役と同時に
地域交流の
窓口でもあります！

学友会はクラブ・サークル活動や学園祭などのイベントのまとめ役として頑張っています。また、学外で行われる様々な地域の活動やイベントにも積極的に参加するの学友会の活動の一環です。

山内の様々な
イベントへの参加は、
楽しむともに、社会勉強の
場にもなります。

「青葉祭」「ろうそく祭り」「明神祭」など、山内では様々な行事があります。参加することで地域の伝統や歴史を学ぶことができますとともに、一足早く、社会人としての経験を積むことができます。

高野山ならではのキャンパスライフ。仲間とともに、地域とともに、楽しくて刺激的な毎日です。

ENJOY! KOYA-LIFE

学生DJとして、
「FMはしもと」から
発信しています！

橋本市の「FMはしもと」で
「輝々と北っこり おかえりら
じお」のDJとして頑張ってい
ます。毎週木曜日夜9時から
生放送中！

少人数なので
友人関係も自然と深まります。
友人と様々なことを楽しみながら
暮らしています。

山内にはマンション、アパートな
ど下宿先も多く、暮らすために
必要なものは全てそろってい
ます。快適な生活が送れます。

最近は、海外からの
お客さまも多いので
日常生活の中で
英語の勉強ができますよ！

アルバイトなどで、海外からのお客
様と接する機会が多く、実践的な英
語の勉強や異文化交流ができます。

「寺生」としての生活は
僧侶になるための
修行でもあります。

山内の書道大会や展示会など積極的
に活動しています。弘法大師空海が開
いたこの地で書道を学ぶことができ
るのは、高野山大学ならではの体験です。

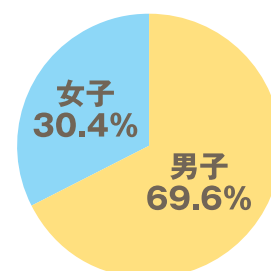
寺生とは寺院のお勤めや、宿坊の
お客さまのお世話などをしながら
学ぶ学生のこと。多くの高野山大学
生が寺生として生活しています。

お大師様のもとで
書道が学べる
幸せを感じて欲しい！

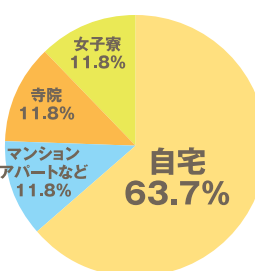
DATAで探る KOYA-LIFE

高野山大学のキャンパスライフってどんな感じ？
在学生もアンケートデータから、
高野山大学生の実態を探ってみよう！

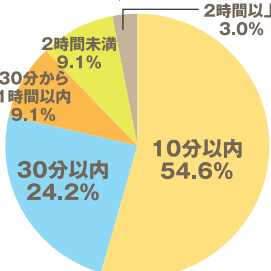
Q1 性別は



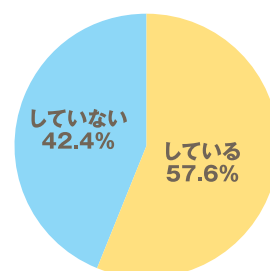
Q2 現在の住まいは？



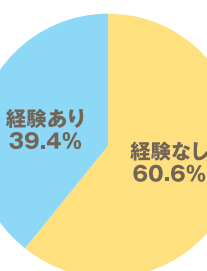
Q3 通学時間(片道)はどのくらい？



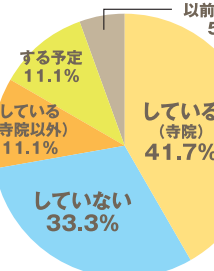
Q4 クラブ・サークルで活動している？



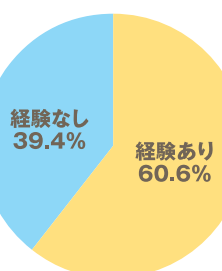
Q5 ボランティア活動は？



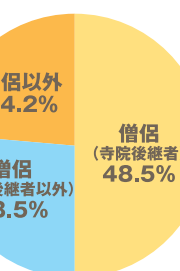
Q6 アルバイトをしている？



Q7 地域の活動への参加は？



Q8 将来は？

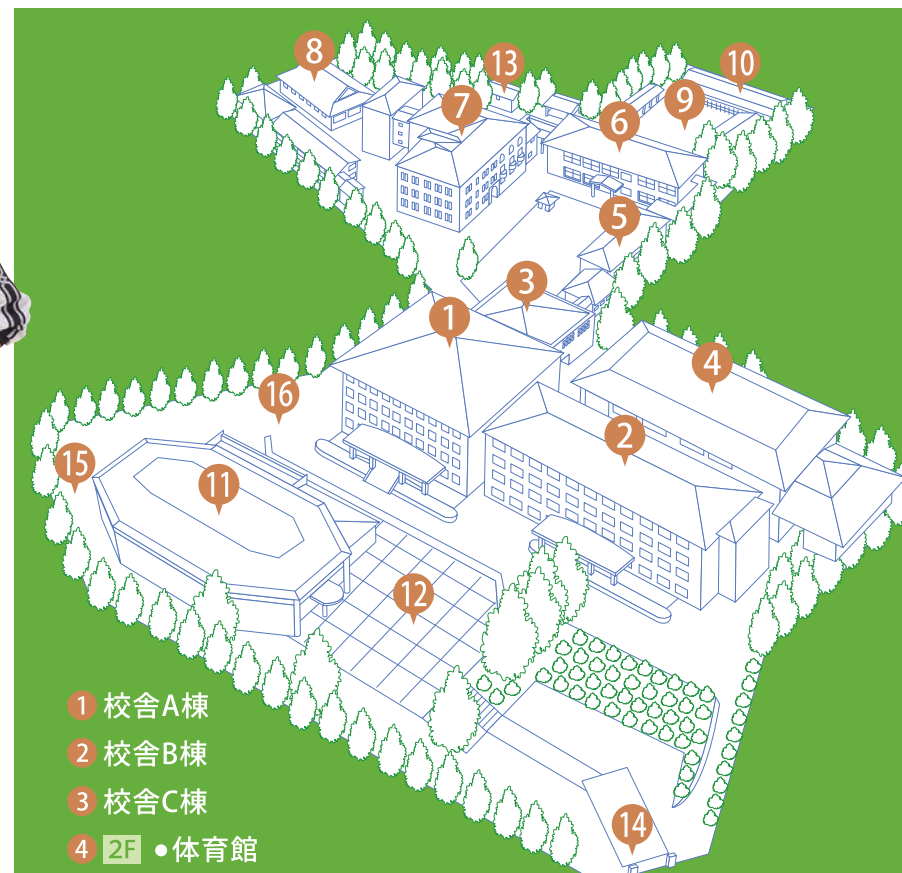
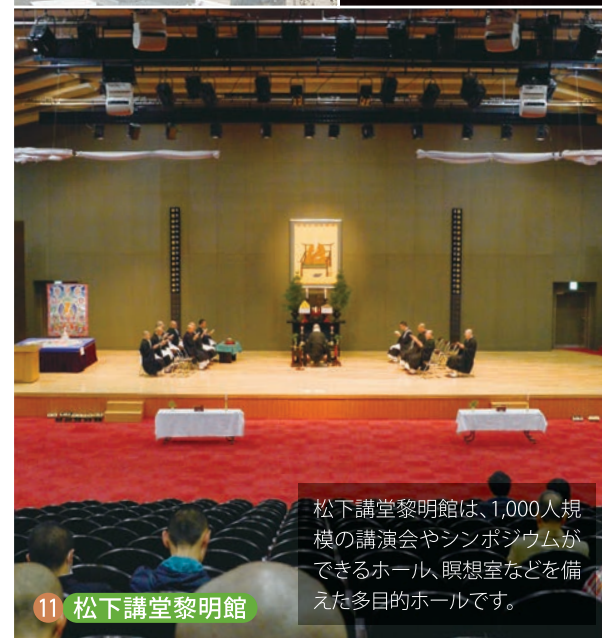


快適な環境が キャンパスライフを支えます。

高野山大学は高野町のほぼ中央に位置し、とても便利で快適な環境にあります。
また、キャンパスは充実した施設・設備を備え、学生の学びと生活を支えています。



キャンパスの立地する標高はおよそ820m。日本国内の大学では2番目に高い場所に位置する大学！校舎4階から山内を見下ろす景色もなかなかのもの。



1 校舎A棟

2 校舎B棟

3 校舎C棟

4 2F ●体育館
●学生ホール
●武道場
●コンビニ勝間屋（デイリーヤマザキ）
1F 開店したばかりで、まだまだ品数は少ないが希望すればほとんどの物は入手できる。学生の学びと生活を支えるショップです。
●学生食堂

10 クラブハウス

在学生のクラブ・サークル活動の拠点。新装リフォームしたばかりのスペースです。

11 松下講堂 黎明館

1965年、故松下幸之助氏により旧松下講堂が寄贈されました。その後建物の老朽化にともない、2006年新たに完成したのがこの松下講堂・黎明館。附属施設として“瞑想室”という珍しい施設もあります。

12 黎明館前広場

各種イベント等も開催される広場休み時間にバスケットボールをしたり、おしゃべりしながらベンチでランチを食べたり在学生の憩いのスポットです。

13 茶室

14 正門 15 東門

16 駐車場

キャンパスライフスケジュール

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September	10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
<ul style="list-style-type: none"> 入学式 オリエンテーション 前期授業開始日 	<ul style="list-style-type: none"> オープンキャンパス 開校記念日 学園得度式 	<ul style="list-style-type: none"> 宗祖降誕日(青葉祭り) 授戒 報恩日 	<ul style="list-style-type: none"> オープンキャンパス 前期試験 通信夏季研究発表会 夏季通信スクーリング 	<ul style="list-style-type: none"> 夏季休業開始 オープンキャンパス 孟蘭盆 夏季加行 	<ul style="list-style-type: none"> オープンキャンパス 学位記授与式(9月卒) 夏季休業終了～後期授業開始 	<ul style="list-style-type: none"> オープンキャンパス 報恩日 AO入試 	<ul style="list-style-type: none"> 曼荼羅際(学園祭) オープンキャンパス 報恩日 秋季通信スクーリング 	<ul style="list-style-type: none"> 冬季休業開始 公募制推薦入試 	<ul style="list-style-type: none"> 冬季休業終了～後期授業開始 後期試験 卒業論文 	<ul style="list-style-type: none"> 一般前期入試 春季加行 	<ul style="list-style-type: none"> 学位記授与式 一般後期入試

学費／入試概要

平成28年度 学費(初年度納入金) ※別科スピリチュアルケアコース以外

(単位:円)

入学金	前期授業料	後期授業料	教育充実費	諸経費	合計
200,000	340,000	340,000	220,000	80,000	1,180,000

- 諸経費は学生会入会金、学生会費、同窓会費の合計金額です。 ●上記の入学金について全額免除・半額免除(選考審査あり)の制度があります。(文学部1学年受験者に限る)
- 上記の学費について学費分割納入の制度があります。 ●休学をする場合、学費を一部免除する場合があります。

平成29年度 入試概要

■入学定員および募集人員(大学・別科)

大学<学科>	入学定員	募集人員							大学<学科>	入学定員
		AO入試	指定校推薦入試	併設校推薦入試	公募制推薦入試	一般入試(前期)	一般入試(後期)	寺院特別特定入試		
密 教 学 科	30名	若干名	5名	若干名	5名	10名	若干名	10名	編入(密教学科／人間学科)	若干名
人 間 学 科	20名	若干名	5名	若干名	5名	10名	若干名	若干名	別科(密教学専修コース／スピリチュアルケアコース)	合計30名

■入試日程

※合格発表は本人宛郵送と本学にて掲示(10:00～15:00)。

入試種別	出願期間	試験日・試験地	合格発表	手続期間	試験科目
A O 入 試 I 期	平成28年 9月1日(木)～9月20日(火) 消印有効 [エントリー:6月15日(水)～9月13日(火)] [オープンキャンパス:7月17日(日)・8月20日(土)]	10月1日(土) 本学	10月7日(金)	10月7日(金) ～10月21日(金)	□面接
併設校推薦入試	平成28年 10月17日(月)～11月4日(金) 消印有効	11月12日(土) 本学	11月18日(金)	11月18日(金) ～12月2日(金)	□面接
指定校制推薦入試					□小論文(50分100点) □面接
寺院後継者特別入試					□小論文(50分100点) □面接
特定入試(書道)					□書道実技(90分300点) □面接
公募制推薦入学試験 寺院後継者推薦制度含む 高卒認定合格者推薦制度含む	平成28年 11月2日(水)～11月21日(月) 消印有効 A O 入 試 II 期 [エントリー:9月15日(木)～10月26日(水)] [オープンキャンパス:9月25日(日)]	12月3日(土) 本学 スピリチュアルケアコースのみ 12月4日(日) 大阪	12月9日(金)	12月9日(金) ～12月21日(水)	□国語(50分100点) □小論文(50分100点) □面接
A O 入 試 II 期					□面接
編入学試験(前期)／ 社会人編入学試験含む					□小論文(50分100点) □面接
別科入学試験 一次募集 密教専修コース スピリチュアルケアコース					□試問票 □面接
一般入学試験(前期)	平成29年 1月10日(火)～1月30日(月) 消印有効	2月6日(月) 本学・東京・大阪	2月10日(金)	2月10日(金) ～2月24日(金)	□国語総合(50分100点) □コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ 又は小論文(50分100点)
社会人入学試験(前期)		2月6日(月) 本学			□小論文(90分100点) □面接
一般入学試験(後期)	平成29年 2月13日(月)～3月1日(水) 消印有効 ※窓口受付は3月6日(月)午後4時まで(土日祝除く)	3月8日(水) 本学	3月10日(金)	3月10日(金) ～3月24日(金)	□国語総合(50分100点) □コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ 又は小論文(50分100点)
社会人入学試験(後期)					□小論文(90分100点) □面接
編入学試験(後期)／ 社会人編入学試験含む					□小論文(50分100点) □面接
別科入学試験 二次募集 密教専修コース					□試問票 □面接
別科入学試験 二次募集 スピリチュアルケアコース	平成29年 1月30日(月)～2月24日(金) 消印有効	3月5日(日) 大阪			□試問票 □面接
大学院(前期入試) 修士課程(博士前期課程コース ・社会人コース・僧侶コース) 大学院博士後期課程	平成28年 9月1日(木)～9月20日(火) 消印有効	10月1日(土) 本学	10月7日(金)	10月7日(金) ～10月21日(金)	[修士博士前期] □密・仏教学 □英語 □面接 [修士社会人] □密・仏教学 □面接 [修士僧侶] □密・仏教学 □面接 [博士] □語学(英語) □専門科目 □面接
大学院(後期入試) 修士課程(博士前期課程コース ・社会人コース・僧侶コース) 大学院博士後期課程	平成29年 2月6日(月)～2月22日(水) 消印有効	3月4日(土) 本学	3月8日(水)	3月8日(水) ～3月17日(金)	[修士博士前期] □密・仏教学 □英語 □面接 [修士社会人] □密・仏教学 □面接 [修士僧侶] □密・仏教学 □面接 [博士] □語学(英語) □専門科目 □面接

オープンキャンパスなど



5/29 sun 7/17 sun 8/20 sat 9/25 sun 10/16 sun 11/6 sun
※大阪サテライトキャンパスで開催

主な開催内容 キャンパスツアー／オリエンテーション／学科紹介／入試対策講座／体験授業／個別相談(文学部・別科・大学院)／高野山映像鑑賞／大学食堂ランチ(無料)体験 など

※詳細は本学にて順次公開いたします。ご参加・ご見学希望の方は大学公式サイトよりお申し込みください。

毎日がオープンキャンパス!
月～金 9:00～16:00 ※要事前予約
(土・日・祝祭日もご相談ください。)

オープンキャンパスに参加できないという方も、随時学校見学を受け付けています。見学だけでなく、各種相談なども対応します。ご都合の良いときに、是非ご来学してください。

★本学が参加する進学相談会 ※オープンキャンパスに参加できないという方はぜひご来場ください。

	開催地	日程	会場		開催地	日程	会場
関東	横 浜 市	7月14日(木)	新都市ホール	中国	岡 山 市	6月21日(火)	岡山国際交流センター
	大 阪 市	6月18日(土)	インテックス大阪		広 島 市	10月(日程未定)	メルパルクHIROSHIMA
近畿	大 阪 市	7月10日(日)	グランフロント大阪	四国	徳 島 市	7月(日程未定)	未定
	大 阪 市	11月26日(土)	難波御堂筋ホール		徳 島 市	9月(日程未定)	あわぎんホール
	和 歌 山 市	6月6日(月)	和歌山県JAビル		観 音 寺 市	6月9日(木)	観音寺商工会議所
	和 歌 山 市	6月10日(金)	和歌山県JAビル		坂 出 市	6月10日(金)	坂出市民ホール
	和 歌 山 市	9月10日(土)	和歌山県JAビル	九州	福 岡 市	6月14日(火)	ヒルトン福岡シーホーク
	橋 本 市	7月(日程未定)	ラポールはしもと(橋本商工会館)	※都合により日程・会場が変更となる場合がありますので、ご参加の際には実施時間の確認とともに、必ず下記までお問い合わせ下さい。			
	田 辺 市	6月7日(火)	紀伊田辺シティプラザホテル	高野山大学 企画課 TEL.0736-56-5445			
	田 辺 市	9月(日程未定)	紀伊田辺シティプラザホテル				

地域・社会に開かれた大学として [公開講座・講演会]

高野山大学フジキン小川修平記念講座講演会
平成28年10月1日(土) ■コングレコンベンションセンター(グランフロント大阪)

平成28年11月5日(土) ■大阪市中央公会堂

21世紀高野山医療フォーラム
平成28年5月14日(土) ■東京ビッグサイト

別科スピリチュアルコース公開講座
平成29年1月22日(日) ■大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

■アクセス・交通案内

【高野山大学への交通】
大阪「なんば駅」から南海高野線(「極楽橋駅」でケーブルカーに乗り継ぎ)で「高野山駅」下車(特急で約90分。急行で約100分)。「高野山駅」からバスに乗りし「千手院橋」下車(約10分)、徒歩すぐ。

●関空から大阪「なんば駅」まで南海特急ラピートで約30分
●新大阪から大阪「なんば駅」までは地下鉄で約20分
●和歌山・奈良方面からは、
JR和歌山線橋本駅で乗り換え→南海高野線

A detailed map showing the location of Koyasan University. It highlights the route from Namba Station to the university via the Nankai High野線 and Cable Car. Landmarks such as Koyasan Daigoji, Koyasan Gokokuji, and Koyasan Daikokuji are marked. The map also shows the university's proximity to the JR Wakayama Line and the Nankai High野線.